

令和3年2月7日 執 行

橿原市議会議員選挙公報

橿原市選挙管理委員会

プロフィール 昭和50年生まれ 45歳

学歴	橿原市立 耳成南幼稚園 卒 同 耳成南小学校 卒 同 八木中学校 卒 奈良県立 畝傍高等学校 卒 同志社大学 法学部政治学科 卒	職歴	▼大学卒業後 法務事務所で勤務 ▼現在 社会保険労務士法人 行政書士法人 代表
党職公職	平成28年 自由民主党 橿原市支部 青年局長 就任 平成29年 橿原市議会議員 初当選 平成30年 自由民主党 奈良県第三選挙区支部 青年局長 就任		



いのうえごうch

自由民主党公認

- いのうえごうch 自民党 いのうえごう
- 社会保険労務士・行政書士の経験を活かし、介護障害福祉分野の制度改善を図ります。
 - 橿原市を中南和の発展拠点とすべく観光・交通・スポーツ交流面の施策を推進します。
 - ロマンあふれる橿原市の歴史遺産を再認識し、世界遺産登録を目指します。
- スマホのカメラで下のQRコードを読み取って下さい
-

「橿原で子育てする人に喜んで欲しい」と、お母さんや子ども向け講座を企画する団体を立ち上げ活動中です。橿原市は人口が減り、特に子育て世帯の流出が目立ちます。子育て世代を増やせば、まちに活気が生まれ、まちづくりへ投資できる予算も増やせます。私は子育て世代の声を的確に行政に伝えられます。橿原市を、若者から高齢者まで「誰もが安心して暮らせる、持続可能なまち」にしたいのです。



矢追ももと

無所属 45歳

もっと暮らしやすい ずっと住み続けたい 選ばれるまち橿原に

橿原市を子育て世代が流出するまちから子育て世代が選ぶまちへ

- 矢追ももとの3つの約束
- 「弱音を吐ける」「気持ちに寄り添える」社会のために努力します
 - 頑張る人を応援し、市民活動が活発になる仕組みを考えます
 - 活動について分かりやすい情報発信につとめます

PROFILE

●家族：夫、長女(小4)、長男(年長)
●趣味：ラジオを聴くこと、キャンプ
昭和50年、新潟県村上市(旧岩船郡山北町)生まれ
天理高校(第二部)、天理大学卒業
平成19年、結婚。夫の仕事で5年間広島市に居住。第一子出産
平成24年、転勤で橿原へ。第二子出産、今井町での永住を決める
平成30年、子育て支援団体「学びをシェアする imakore」を設立



SNSで発信中！
矢追ももとのWebサイト見てね！
橿原市議のボーナス 約250万円ゼロ案に賛成！

希望あふれる橿原の未来を!あなたと!

皆様には日頃からお世話になり、ありがとうございます。
私は、橿原で生まれ育ちました。愛する橿原の為に、「誰一人置き去りにしない」希望あふれる橿原の未来の為に、皆さまの声を市政に届けて参ります。
どうぞ、皆さまからの温かく力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

公明党が実現しました

- ・幼児教育・保育の無償化
- ・小中学校の普通教室にエアコン設置
- ・子ども医療費助成を0歳から中学卒業まで拡大
- ・一般不妊・不育治療費の助成
- ・新型コロナウイルス支援策
- ・特別定額給付金(一人10万円給付)
- ・新生児に特別定額給付金

チャレンジビジョン!

- 元気に活躍できる生きがいまちづくり**
 - ・市民への食育の取り組みを推進
 - ・がん検診の受診率向上を推進
- 教育・子育てしやすいまちづくり**
 - ・公立小中学校のデジタル化を推進し充実を図る
 - ・妊娠前から切れ目ない子育て支援の充実
- 環境にやさしいまちづくり**
 - ・食品ロス削減に向けての取り組みを強化
 - ・プラスチックごみ削減を推進



もりまえ 美和

公明党公認

橿原市各地域に福祉パスを

高齢者・妊婦さんや身体の不自由な方の通院、買い物「やはり橿原に戻って来て良かった」の交通手段を地域と一体になった新しい公共交通に。そんな街づくりを目指しています。引き続き取り組み、モデルケースを任期中に始めます。

3世代ファミリー一定住支援住宅取得補助金
生まれ育った橿原市へ戻り住む子育て世帯を支援する補助金をさらに拡充します。

橿原運動公園は市民のために
10年後の団体勝敗を念頭にしない整備は橿原市民の利便性を損なうことなく、市民が必要とする施設にするために取り組みます。

ICT教育の充実
生後一人一台のパソコン時代に最大限の教育効果上げる仕組み作りに取り組みます。

特別支援学級の改善・充実
保護者の切実な思いをよりよい環境に整えていきます。

議員定数・報酬・政務活動費の削減
コロナ禍で引き続き報酬・期末手当を削減し、感染対策費用に充てます。



たかはし 圭一

無所属

今、ここにいるあなたから

僕には小さな散髪屋さんを営む父や、医療や介護、交通、教育に携わる家族がいます。今回の新型コロナウイルス感染症により、生活が一変する様を身近に感じました。苦しい時でも納めていただいた税金は、今こそ皆さんのために使うもの。僕は、「今、橿原市に住まわれている皆さんを徹底的に大切にすること」を第一に、命や暮らしを守ることが出来る橿原市になるように、提言し続けます。

政新誠意

160万円。これは橿原市議会議員選挙における、僕たち1票あたりの価値です。この一枚160万円の大事な投票券を託ってくださった皆さんの想いを胸に、僕は自分の力でこの街を歩き、自分の言葉で想いを届けることを大切にしてきました。政治の課題は、毎日の暮らしの中にこそあります。これからは皆さんに最も近い代弁者として、市政一新の先頭に立ちまいります。

顔の見える政治を

これまでの取り組みはこちらからご覧ください

これまで僕は、市政報告の配布やSNSの発信の中で、皆さんと橿原市の課題を共有し、頂いたお言葉には必ずお返事をしてきました。課題解決の先にその人の笑顔が見えるような政治を、僕は大切にしています。

1988年2月24日生まれ ●見瀬町在住 ●2017年2月 橿原市議会議員選挙初当選
●奈良県立畝傍高等学校・関西大学卒業 ●元見瀬町夫妻事務所インターン
●元飲食系ベンチャー 企業取締役 ●現在、市内にある学習塾の代表を務める

あなたに、心を通わせる。 <http://usui-takuya.jp>



うすい 卓也

立憲民主党公認

「あなたのために頑張ります」が私のできる約束です。

平成17年2月橿原市議会議員選挙に初当選させて戴き、現在4期16年を迎えました。生まれ故郷の大阪市から奈良県に移住したのが24年前、シャディーサラダ館の店長として招いて戴き、その後は亡き県議会議員上田順一先生の秘書として多岐にわたる勉強が政治を目指す基礎となりました。この間に、橿原市民の皆様と様々なご相談や要望を通じてご縁ができた私を支持してくださった方々から「市議会議員選挙に打って出よ!」との力強い声援を受けて初当選させて戴きました。

橿原市議会議員として、16年間殆ど毎日出勤し何時でも皆様と対話できる体制を整え、地区や町の要望から小さな相談事まで様々な課題とその解決に取り組んでまいりました。タレントの西川きよし師匠の言葉じゃないですが「小さな事からコツコツ」とをモットーに「あなたの為に頑張ります」をスローガンとし日々努力を重ねています。

8年前の選挙の際小網町で事務所を設置し、地元の皆様から「飛鳥川の左岸側道路を拡幅して欲しい」との切実な声を聞き、小網町・地蔵町・内膳町・八木町の要望を戴き管理する行政機関と協議を進めてまいりました。しかし、用地買収に時間を要し工事着工に至っていませんでしたが、令和2年度中には契約が締結されます。行政機関の職員さんの話では、この件は約50年(半世紀)越の懸案事項であるとの事でした。

橿原市の直近の問題から中長期にわたる山積された問題に立ち向かうため、全力で取り組んでいます。

- 一、コロナ禍で疲弊している中、議員も身を切ります。議員ボーナス約160万円を削減し、政務活動費も廃止することで、高齢者や子育て世帯の支援に充てます。
 - 一、医療費の助成制度を高校卒業まで延長し、子育て世帯が安心して生活できる環境を整えます。
 - 一、運転免許返納等により、通院や買物などが不便な高齢者が利用できるタクシー券の補助制度を実現し日常生活が便利になるようにします。
 - 一、国と県のパイプを生かし、十年先の国民体育大会の開催式典を橿原市で行うための整備を実現します。
- 以上の公約を政治スローガンとして、行動力で人の集まる街、橿原市を活性化してゆきます。



まつもと 雅徳

自由民主党

安心・安全のまちづくり!!

- 医療体制を強化
 - 子育て支援・高齢者対策の充実
 - 女性がいいき輝けるまちづくり
 - 文化・スポーツ施設の充実
 - 災害に強く環境にやさしいまちづくり
 - 市立中央体育館整備等
 - 電線地中化事業推進
- より豊かな地域社会の実現に信頼・実績・行動力の
- 細川よしひでをよろしくお願ひします。



細川よしひで

自由民主党公認



かしもと 利明

としあき

令和3年2月7日 執行

橿原市議会議員選挙公報

橿原市選挙管理委員会



広井 かずたか

《48歳》

未来創造・計画・実行

- 1 行政機関の広域連携で安心・安全の向上!
2 橿原市内のスポーツ拠点で健康作り!
3 子育て世代に優しい町に!
4 地域のふれあいづくり!
5 地元企業を応援して活気ある町に!
6 橿原市内の空き家を活用しよう!

新型コロナの影響で市収入の大幅な減少が予想されている中で、全国の自治体で令和3年度予算編成が難航しています。橿原市においても10億円以上の減収が予想されており、既存事業の必要性について見直しをはからなければなりません。

医大前新駅の見直しを。

駅舎と周辺整備で約100億円がかかると思われている医大前新駅構想ですが、コロナ禍において鉄道会社と自治体はその費用負担に耐えられるとは思われません。見直しをし、今はお金と人を市民生活の支援、中心市街地含む市内商業の支援に集中すべきです。

官民連携でコスト減、サービス増を。

図書館は民間と連携してカフェやキッズスペースを併設し、仕事帰りでも立ち寄りやすい賑わいの施設に変わるべきです。学校プールも市教委で維持管理しているは億単位の改修費が必要です。民間と連携してコスト削減に取り組み、市民サービスを増やします。

- 県大理工学部 部の誘致
スポーツと武道振興
児童発達支援の充実
交通弱者の移動支援
健康福祉プラザ設置

副議長、厚生常任委員長等を歴任 / 橿原市サッカー協会理事 / 橿原市卓球協会顧問
地縁団体内閣町自治会相談役 / 大阪市立大学(都市政策修士)



松尾 高英
まっおたかひで
43才
一番動く。



森下 みりや子
もりした
六十四歳
公明党公認

皆様方の大切な声を市政に反映させるため、五期二十年間、全力で取り組んでまいりました。女性の視点で「二人の心を大切に」「優しく思いやり」を心がけ、「安心・安全のまちづくり」を更に推進してまいります。皆様方の温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

- 1 市内避難所耐震化を実現
2 通学路に防犯カメラ設置推進
3 70歳以上の世帯のみ粗大ごみリクエスト収集実現
4 一般不妊・不育治療費助成制度実現

あなたの暮らしを笑顔と希望とあふれさせよう!

チャレンジビジョン

- 1 子育て・教育環境にやさしさ
2 高齢者・障がい者にやさしさ
3 活力あふれる安心・安全なまち
4 観光と環境のやさしさ

私達も森下みりや子さんを応援します(順不同)

Table listing supporters: 山本 香苗, 亀甲 義明, 北沢 弘山, オーバーム信子, etc.

日本維新の会 原山 だいすけ
古い政治を壊す。新しい政治を創る。
橿原市に維新の改革を
★議員定数・報酬削減
★保育士の処遇改善
★無駄を省いた行財政改革
★高齢者福祉政策の充実
★教育環境の改善、子育てしやすい街へ
★潜在的待機児童を含めた待機児童の解消
維新だからできる!!身を切る改革実行中!!
[現職]市議会議員 日本維新の会奈良県支部幹事長代行 会社役員
[生年月日]1976年(昭和51年)11月22日(44歳) [住居]橿原市雲梯町
維新のだいちゃん!応援します!
日本維新の会 代表 松井一郎
日本維新の会 副代表 吉村洋文
日本維新の会 幹事長 馬場伸幸
奈良県会議員:清水勉・佐藤光紀・中川崇・小林誠



吉川 ひろお

自民党 推薦

プロフィール
▶昭和48年4月17日 橿原市生まれ
▶常盤幼稚園卒
▶平成小学校卒業(少年野球の八木ヤキキス所属)
▶八木中学校卒業(野球部主将、奈良県大会優勝)
▶路星高等学校卒業(野球部主将、京都府大会ベスト8)
▶京都大学工学部卒業
▶京都大学大学院工学研究科修了
卒業後、大阪の民間企業にてシステムコンサルタントとして勤務。現在は、燃料インフラとして欠かせない町のガス屋さん、家業である吉川ガスセンター(創業120年)の代表を務めています。
(家族) 母、嫁2人(高校生)

京都大学 卒・元八木中 野球部主将

八木町生まれ、醍醐町育ちです。子育て世代・高齢の親と同居する現役世代・そして経営者として、皆さんと同じ目線で橿原市をもっと住み良いまちにしたい!

夢ある橿原を倉庫!!

新型コロナウイルスへのスピード感のある施策展開!

議員ボーナスの削減!

もっと身近で寄り添える市議会議員を!

- ・義務教育日本一のまちへ
・子どもからお年寄りまで誰もが暮らしやすいまちへ
・災害に強く安心して暮らせるまちへ
・元気で活気ある観光のまちへ

橿原4 NEXT VISION

「上田くによし」がめざす橿原
橿原の未来をつくる子どもたち
高齢者が豊かに暮らすまちづくり
人が大切にされる社会
上田くによしはこんな活動をしてくる人、だからこそ子育てすることを応援できます!
上田くによしはこんな活動をしてくる人、だからこそ高齢者にやさしいまちにできます!
「人にやさしい橿原」
上田くによしプロフィール
上田 勇 1974年11月8日生まれ(46歳)
現職 高野小学校PTA会長(2018-現在)
今井子ども園の会会長(2013-2015)
議員 奈良県立高田高等学校卒業
大阪府議会議員(2011-2015)
長女(大塚1年)
次女(真鍋小5年)



上田 たくによし
無所属
連合奈良推薦

自由民主党公認 たけだ やすひこ
橿原市の目指すビジョン
* 子供の未来を育むまちづくり
* 心も身体も健やかなまちづくり
* 安心・安全を支えるまちづくり
* 集い・住み続けたくなるまちづくり
* 市民とともに創るまちづくり
絆と思いやりでまちづくり
大和は国のまほろば
を 目指して!

6期24年の確かな実績と豊かな経験を活かして!!
女性がライフステージの岐路においても、安心して活躍し続ける環境づくりを女性がいきいき輝く橿原市を目指します
色とりどりの花々が咲く藤原宮跡にもっと多くの人を訪れるように人と歴史が奏でる自然豊かな橿原市を目指します
子育てしてよかった橿原市・育ってよかった橿原市・子育てしたい橿原市
子育て先進都市 橿原市を目指します
日々の生活の中にある「当たり前」こと大切に
生活、健康、安全に真摯に向き合います
即行動!即実行!
すきねん 橿原
よきお幸雄

令和3年2月7日 執行

檀原市議会議員選挙公報

檀原市選挙管理委員会

一生懸命

二人は 万人のために...
檀原には、安心・安全な街の実現に向けて、医療拠点都市を目指し、県立医科大学を中心としたまちづくりに取り組みます。

救急医療体制の充実

▶休日夜間応急診療所の充実と感染症拡大防止対策を強化する。
▶県との連携により医大を中心としたまちづくりを進めていく。

住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みづくり

▶健康増進、健康長寿への取り組み、「健康ポイント」の設立を目指す。
▶免許返納による新しい移動手段の確立を考えていく。
▶障がいのある方、認知症のある方への安全対策を強化する。

子育て支援の充実と教育支援の取り組み

▶医療費助成(こども、障がい者、ひとり親家庭)の拡大と完全無償化。
▶学校・幼稚園・保育園の環境整備と通学路の安全確保を継続する。
▶いじめ、不登校対策への取り組みを十分に継続していく。

夢ある未来

子どもや孫にも生きたいいきいきと元気で住みつけられるように
檀原には、県立医科大学附属病院があります。
「安心・安全な街」の実現に向けて、医療拠点都市を目指し、県立医科大学を中心としたまちづくりに取り組みます。

災害に強いまちづくり

▶高齢者、障がいのある方、こども、妊婦さんに配慮した避難所環境、備蓄品を見直し改善していく。
▶檀原地区医師会他諸団体との連携により大規模災害時における檀原市独自の災害時医療体制の確立を目指す。

教育施設再配置方針の見直し

▶檀原市独自の特色ある学校方式も検討していく。
▶安全な通学手段と地域との検討による施設の活用を考える。



竹田のぶゆき

市民の目線で市政を！
市議3期の経験を活かし、

誠実さと実行力、使命感

- 新型コロナウイルス対策
 - ・コロナ禍での市民へのサポート
 - ・コロナ禍での不景気企業への支援対策
- 医療・介護・子育て支援の充実
 - ・市内医療機関の連携をはかり医療体制の強化
 - ・高齢者が元気で自立した生活の支援
 - ・子育てのしやすい環境づくり
- 安全安心に暮らせる街づくり
 - ・災害に強い街づくり
 - ・犯罪防止に向けてボランティア組織の強化
- 檀原市での国民体育大会の実現

地元経済の活性化及びスポーツ振興のため県と十分に協議し、檀原市での開催実現に取り組みます。



奥田ひでひと

自由民主党公認 (51歳)

困った時にはご相談ください

- 市民の運動公園を守り、ムダ遣いをやめさせます
- ほんのわずかな期間の国民体育大会のために、市民の憩いと防災の場がなくなることをやめさせます
- 国民体育大会は、既存の施設を活用し、ムダ遣いをやめるよう提案します



竹森のぶまさ

日本共産党

税金は子育てや介護など、くらし優先に

- 医療・介護の充実を
 - 公的病院を減らす再編統合から病院を守ります
 - 国保の加入者全員への交付
 - 国保税、介護保険料の引き下げ
- 子育て・教育を支援
 - 給食費の無償化
 - 1クラス20人程度の少人数学級編制
 - 小・中学生も医療費の窓口払いなし
- 公共交通を便利に
 - バス路線の延長



山崎たよ

やまさき 日本共産党

新型コロナから命とくらし、営業を守ります

誠実第一! 希望と誇り持てる檀原

実現しました

- ★特別定額給付金(10万円)を新生児は2021年4月1日生まれまで対象を拡大
- ★市民1人に2500円の地域振興券の配布
- ★小中学校の普通教室・特別教室にもエアコン設置
- ★GIGAスクール構想の推進(小中学生に1人1台のパソコン)
- ★本庁舎期日前投票所の耐震を考慮して安全な場所に移動
- ★期日前投票を利用しやすくするため、宣誓書を入場整理券に付記

私たち「大北かずすけ」を応援します

参議院議員 山本 香苗 (敬称略、職不同)
奈良県議員 亀甲 義明
第2党輪自治会
百寿会(第2党輪老人会)会長 灘谷 信男



大北かずすけ

おおきた 六十四歳 公明党公認

新型コロナから命とくらし、営業を守ります

「道路のテロ」が意外と振る舞っている。十七年前、初めての選挙で高齢のご婦人から伺った言葉です。以来、買い物用の手押し車や、車椅子、自転車、単車がつまづかないよう、道路の補修要望を繰り返してきました。障害者・高齢者の外出を応援、健康寿命を伸ばそうと、三宅町のタクシ-の初乗り運賃の無料チケットの研究をしています。ただ、コロナ禍では外出もままなりません。「孤独」に付け込んだ振り込め詐欺も増えています。高齢者施設の中にある肉親に会えないという嘆きも伺っています。高齢者がテレビをつけるだけで、遠方の子ともや孫さんと顔をあわせることができず、詐欺事件も減るのではないのでしょうか? コロナ禍で、若い女性の自死も増えています。行政が「孤独」を解消することで警察・税金でやるべき仕事が減るのです。災害時には、孤独を癒してくれるペットと一緒に避難できる施設も必要です。いま、奥田寛は、「孤独」の解消に取り組みます。

私たち「奥田寛」を応援します

参議院議員 山本 香苗 (敬称略、職不同)
奈良県議員 亀甲 義明
第2党輪自治会
百寿会(第2党輪老人会)会長 灘谷 信男



奥田寛

おくだ ひろし (47歳) 無所属

あふれる情熱であなたの声を実現します!!

私は一人の声を大切に、安心安全のまちづくり、皆さまが生きいきと暮らせるまちづくりの実現をめざし、全力で取り組んでいきます。公明党の立党精神「大衆とともに」を原点に、あふれる情熱でさらなる檀原市発展のため、全力で頑張っております。

<プロフィール>
生年月日: 昭和38年12月17日生
学歴: 昭和57年 県立御所工業高等学校卒業(現:県立御所実業高等学校)
趣味: ウォーキング・スポーツ観戦
家族: 妻・2男・1女・義母

公明党が実現しました

- ★ 幼児教育・保育の無償化
- ★ 待機児童の削減
- ★ 子ども医療費助成を0歳から中学卒業まで拡大
- ★ 一般不妊・不育治療費の助成
- ★ ハザードマップの整備(特にため池)
- ★ 公民館にエレベーターを設置(平成30年度 金橋・新沢)(平成31年度 耳成)

西岡の主張

- ◇ 医大を中心とした医療充実のまちづくりを推進
- ◇ 妊娠前から切れ目のない子育て支援の充実(待機児童対策)
- ◇ AIを活用した住民サービスの向上を図る
- ◇ がん検診の受診率向上を推進

私たち西岡じろうさんを応援します!

公明党代表 参議院議員 山口 那津男 山本 かなえ
奈良県議員 参議院議員 浮島 とも子 熊野 せいし
公明党県本部代表 奈良県議会議員 大國 正博 亀甲 義明 (敬称略、職不同)



西岡じろう

にし おか 五十七歳 公明党公認

市議会議員がコロナ禍で守るべきは、市民の生活であって議員の生活ではありません。

市内宿泊者数 急増
約11万人(H20) → 約19万人(H30)

檀原市人口 激減
約125,000人(H22) → 約121,000人(R3)

檀原市民の平均所得 激減
約400万円(H9) → 約320万円(R1)

市民の負担軽減をはかります

- 高齢者初乗り無料タクシーチケット制度を創出します
- 市独自のコロナウイルス感染症対応融資制度を創出します
- 新たな地域復興券を創出し、家庭の負担軽減をはかります

安心して暮らせる街をつくりま

- 道路の拡張を進め、河川の整備を行い災害に強い街をつくりま
- 人口誘導を図るため、建物の容積率や高さの規制緩和を行います

子育てしやすい街をつくりま

- 副会長の2年制の廃止を視野にPTA活動の負担を軽減し、子育て世代の労働時間の確保につとめます
- まずは所得制限をもうけ、給食費の無償化を検討します

檀原市議会議員 1期/高尾北小学校PTA会長/高尾北小学校教員/高尾北中学校・高尾北高等学校教員/高尾北大学経済学部・大学院/伊予市議会議員(伊予市議会議員任期7年) 議員



佐藤太郎

さとう 四十二歳 自民党公認

令和3年2月7日
執行

橿原市議会議員選挙公報

橿原市選挙管理委員会

自民党公認

橿原市水泳連盟推薦
奈良県調理師連合会推薦

2031年 橿原市で国体開催を!

橿原運動公園と橿原公園の一体整備を実現 子育て世代×距離市政

- 子育てしやすいまちづくり**
- 潜在待機児童「0」の早期実現 国基準ではない現実的な待機児童「0」の早期実現
 - 市内北部へこども園の設置
- 高齢者も安心して暮らせるまちづくり**
- スクールバスの空き時間を利用したコミュニティバスの運行
 - 空き家、空き校舎を高齢者グループホームに転用
- 安心して学校に通えるまちづくり**
- 小・中一貫校の設立と特認校制度の導入
 - 長距離通学対策のためのスクールバス運行
- 来なくなる 住みなくなるまちづくり**
- 奈良県スポーツ拠点施設を誘致し 2031年頃国体の開会式を橿原市で
 - 京奈和自動車道の橿原区間の早期開通



谷井 大蔵

ふくだ 福田としや



身を切る改革!実のある改革!

- ★議員報酬の削減
- ★議員定数の削減
- ★子育てしやすい街づくり
- ★地域福祉計画の推進
- ★地域経済の基盤強化
- ★潜在的待機児童を含めた待機児童の解消



福田としや

市民の運動公園を守ります

いつも真面目に一生懸命

コロナがくらしと営業をおびやかしています。こんな時こそ、市政がくらしの応援を最優先にするべきです。この4年間、粗大ゴミの有料化阻止など、みなさんと力をあわせて実現してきました。引き続き、働いてまいります。ご支援を心からお願いします。

医療・介護の充実

- 公的病院を減らす再編統合から病院を守ります
- 国保証の加入者全員への交付
- 国保税、介護保険料の引き下げ
- 介護保険料の引き下げ

公共交通の充実

- コミュニティバスの充実
- 乗合タクシーの創設

子育て・教育を支援

- 給食費の無償化
- 少人数学級編制
- 子どもの医療費助成制度
- は小・中学生も窓口払いをなしに

市民の運動公園を守り、ムダ遣いをやめさせます

国民体育大会のために、市の運動公園を県の橿原公園と交換してプールやテニスコートをばくそうとしています。市民の憩いと防災の場を守ります

国民体育大会は、既存の施設を活用し、ムダ遣いをやめるよう提案します



西川 まさつぐ

新型コロナウイルスから命とくらし、営業を守ります

立憲民主党公認 現役ママの意見を地域発展に!

- 今井りか は本気で取り組みます!
- 子育てしやすい橿原市へ**
 - 公立幼稚園を3年保育に。給食の導入で子育て世帯を応援。
 - こども園増設も選択肢に、「待機児童ゼロ」を実現します。
 - 住みやすい橿原市へ**
 - 水道料金の見直しを提案し、大幅値下げをはかります。
 - 保育士・介護士の処遇改善、人材確保に取り組みます。
 - 交通利便の高い橿原市へ**
 - 歩道の新設・整備、道路のデコボコ解消などインフラ整備を推進。
 - いざという時の「陣痛タクシー」を制度化し、妊婦さんをサポート。
- 今井りか 橿原市のためにがんばります!



今井りか 34歳

橿原市の未来を決めるのは市民の皆様です。

- 子ども達のための施策は子ども達の目線で! 子ども達の笑顔のために!!
 - 子育てが楽しくなる橿原市にするために子育て世代の声を市政に届けます!子育てパパ・ママの笑顔のために!!
 - ご高齢の方々が安心して免許返納出来るように、交通整備、健康維持対策等、提言していきます! おじいちゃん・おばあちゃんの笑顔のために!!
 - 橿原市のために頑張ってくださいしている民間団体の皆様がもっと活躍出来るよう官民連携の体制を提言していきます! 橿原市をもっと良くするために!!
- プロフィール
- 昭和47年(子年)生まれ 耳成南小学校・八木中学校・耳成高等学校・大阪キリスト教短期大学 卒業
幼稚園教諭3年 書道教師24年
34歳で橿原市議会議員選挙 初当選!! 市議会議員4期13年
文教委員長・監査委員・副議長・議会改革特別委員長 など歴任



大保ゆかこ

プロフィール

学歴 平成8年3月 大阪府立大塚高等学校体育科卒業
職歴 平成10年4月～11年3月 堺市立南八下小学校 保健体育指導員
堺市立晴美台中学校 //

平成11年4月～20年10月 株式会社ハナテン(平成17年から所長)
平成21年3月～ 株式会社モンキージャパン 代表取締役

所属 新口町壮年会副会長、AIRオートクラブ会員、奈良県自動車整備振興会会員 など
推薦 自由民主党、新口町自治会



尾上たかし

おのうえ 尾上が掲げる 3つのVビジョン

Vision.1 スポーツで橿原市を輝かせる!
●2030年頃、奈良県が招致をめざす国民スポーツ大会(国体)の主会場を橿原市に。橿原運動公園や橿原公園など既存のスポーツ施設を活用できます。
●未来の橿原市のために、子どもたちの健全な育成、全世代の健康寿命の延伸を推進。橿原市をスポーツと健康の中心地に。

Vision.2 投げ出しません。ブレません。前に進めます!
●市議会には政策決定のスピード感が求められます。理由なき抵抗で停滞させるのではなく、市民の声を反映した自らの言葉で議論し、橿原市前に進めます。

Vision.3 地域の活力を引き出し、一体感のある橿原市へ!
●産業を振興し、行事・祭事を盛り上げるために旗を振り、例えば「市民オリンピック」など、市民が一致団結するフェスティバルを仕掛けて、橿原市の一体感を醸成します。

投票日 2月7日(日)

投票時間 午前7時から 午後8時まで

みんなそろって 投票しましょう!

『橿原の 未来を託す この一票』



○この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。